



子どもの森づくり通信

(発行: NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク)

「子どもの森づくり運動」
フラグシップ園会報
(2012年8月、9月合併号)

〒144-0054 東京都大田区新蒲田1-10-4 tel:03-5711-0362 fax:03-5711-2264
http://www.kodomonono-mori.net mailto:info@kodomonono-mori.net

「子どもの森づくり運動」とご縁をもたせていただいた方々に、活動情報をお送りさせていただいております。ご意見など賜れば幸いです。



やっと涼しくなり、朝夕に秋の気配を感じる季節となりました。

写真のどんぐりは、9月の初旬、東北の高速道路のSAで拾いました。

また、秋の活動が始まります。

(目次)

1. 子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」参加園募集のご案内
2. 事務局からのお知らせ
 - 東北ブロック研修会2012参加園募集のご案内
 - どんぐり博士の育苗講座(その3)

■「子どもの森づくり運動」とは

今子どもたちは、高度な情報化社会の中でバーチャルな環境に取り囲まれ、本物の自然体験活動から遠ざけられています。しかし、子どもたち(特に幼少期の)は、変化に富んだ自然体験活動の中でこそ、五感を通じて豊かな感性や健全な環境意識、そして子ども本来の生きる力を育みます。「子どもの森づくり運動」は、全国の保育園・幼稚園を拠点に一貫した森づくり活動を通じて、幼児期の子どもたちに「生きる力」と「健全な環境意識」を育むための自然体験活動と環境学習の場を提供しようという全国運動です。

■「JP子どもの森づくり運動」とは

特別ご協賛企業「日本郵政グループ」様との協働で、運動を全国に普及促進するフラグシップ活動を「JP子どもの森づくり運動」、フラグシップ活動実施園を「JP園」として活動を展開、2010年7月、フラグシップ園全国ネットワークが構築されました。

■「子どもの森づくり運動」運営体制

- ・運営 : NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク
- ・特別協賛 : 日本郵政グループ
- ・後援/協力 : (社)全国私立保育園連盟 (社)大谷保育協会
- (社)国土緑化推進機構 NPO法人C・C・C 富良野自然塾
- 全国森林インストラクター会 NPO法人自然体験活動推進協議会
- NPO法人MORIMORI ネットワーク (社)日本オート・キャンプ協会
- (株)実業之日本社 月刊ガルヴィ編集部



1. 子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」参加園募集のご案内

●2012年秋、「子どもの森づくり運動」のこれまでの活動に積み上げる「東日本大震災」支援活動、「東北復興グリーンウェイブ」のご提案です。全国の幼稚園・保育園の子どもたちが、被災地で拾われた“どんぐり”を苗木に育て、被災地に届ける活動によって、東北の森の、生物多様性な再生に寄与します。同時に、この活動を通じて、東北の幼稚園・保育園と全国の幼稚園・保育園の子どもたちが「互いに思い合う心」を育む機会を提供したいと思います。

●「子どもの森づくり運動」では、子どもたちが“生きる力”を育むことを目指しました。そして「東北復興グリーンウェイブ」の活動では、「東日本大震災」以降の未来を生きる子どもたちにとって、もっとも重要な価値観となるであろう「共に生きる(共生)力」を育んでもらうことを目指します。フラグシップ園の皆様におかれましては、活動の趣旨をご理解いただき、ご参加いただけることを願っています。参加希望の園は、別紙申込み用紙にて事務局までお申し込み下さい。

1)「東北復興グリーンウェイブ」活動趣旨

「東北復興グリーンウェイブ」活動宣言！
～“たくましく生きる力”を、“共にたくましく生きる力”へ～



①どんぐりを育てる活動を通じて被災地のふるさとの森、そして震災で傷ついた子どもたちの心の復興に寄与します。

②どんぐりの苗木を育てる活動の過程で、東北の子どもたちと全国の子どもたちが互いに思いやる心を育みます。

③全国の幼稚園・保育園の活動を「グリーンウェイブ」を通じて世界の子どもたちの環境活動に繋がります。

2)「東北復興グリーンウェイブ」活動概要



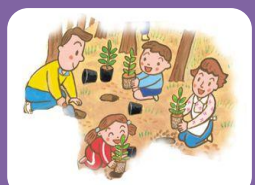
●2012年秋

「子どもの森づくり運動」東北のネットワーク園の子どもたちが、被災地の森で拾ったどんぐりを事務局経由で全国の活動参加希望園に送り、それぞれの園で子ども達がポットやプランターに植えます。



●2013年春

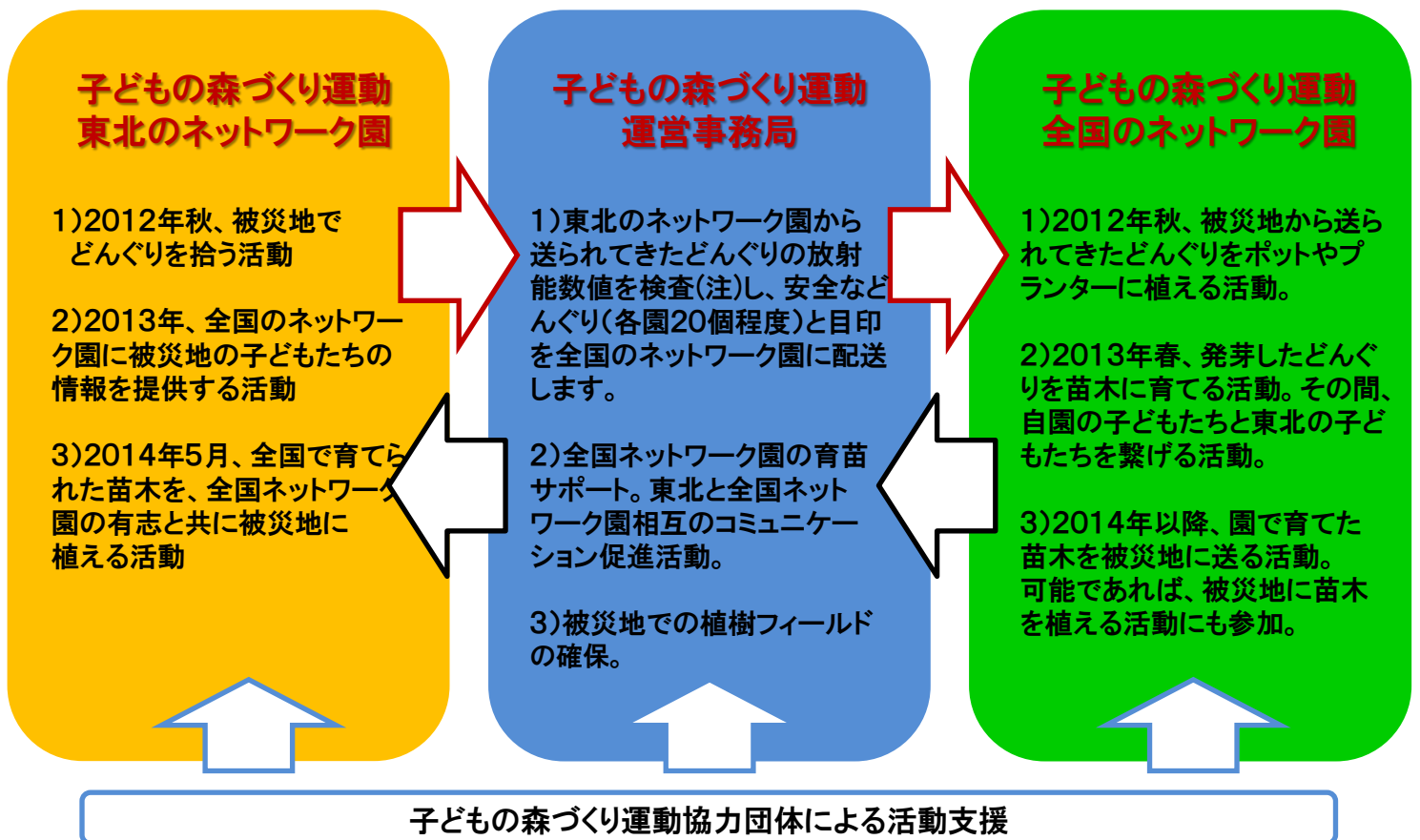
植えられたどんぐりの種は、全国の幼稚園・保育園で春に一斉に発芽します。苗木を育てる子どもたちは被災地の子どもたちを、被災地の子どもたちはどんぐりを育てている全国の子ども達を互いに思い合いながら、大切に苗木として育てます。



●2014年春

それぞれのネットワーク園で育てられた苗木は、事務局経由で被災地に送り返され、2014年5月22日(予定)、グリーンウェイブの日に、全国ネットワーク園の有志によって、被災地に植えられます。

3)「東北復興グリーンウェイブ」活動の流れ



* (注)東北で拾われたどんぐりは、配送前に「株式会社理研分析センター」によって放射線量のサンプル検査を実施します。

4)「東北復興グリーンウェイブ」種ひろい活動

「東北復興グリーンウェイブ」の活動は、東北の園による種ひろい活動から始まります。

2012年秋、活動の趣旨にご共感いただき、下記の園が種ひろい活動にご参加いただきました。

| 実施日 | 実施園住所 | 実施園名 | 採取フィールド(予定) |
|-----------|--------|----------|--|
| 10月18日(木) | 宮城県仙台市 | バンビの森保育園 | 仙台市「グリーンピア岩沼」界隈 |
| 10月24日(水) | 岩手県山田町 | 山田町第一保育所 | 岩手県下閉伊郡山田町豊間根 「豊間根保育園」もより (3園合同) |
| | | 豊間根保育園 | |
| | | 織笠保育園 | |
| 10月30日(火) | 岩手県奥州市 | 駒形保育園 | 調整中 |

5)その他(お願い)

子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」の活動においては、参加園に下記の項目につきご負担いただいています。ご了承の上、ご参加下さい

- ①苗木を育てる際のポット、プランター、土は、それぞれの園でご用意下さい。
- ②育った苗木を東北、あるいは事務局まで送る際の郵送料をご負担願います。
- ③苗木をポリポット以外で育てられる園については、育った苗木の輸送の事情を鑑み、径15cm程度のポリポット(写真ご参照)に植え替えてからお送り願います。



2. 事務局からのお知らせ

～自然体験、環境学習、危機管理を考える～

●「子どもの森づくり運動」東北ブロック研修会2012参加園募集のご案内

①実施概要

- ・主催: NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク
- ・協力: 岩手県私立保育園連盟/ 駒形保育園 / 社会福祉法人三心会
- ・日程: 2012年11月27日(火)、28日(水)
- ・会場: 岩手県花巻温泉
- ・内容: 子どもたちの豊かな資質づくりのための「自然体験活動」、環境の時代を生きていく子どもたちのための「環境学習」、東日本大震災を踏まえて緊急に求められる「危機管理」を考える。
- ・参加費: 研修費 15000円
* 研修費、宿泊費、懇親会、28日朝食含 * 宿泊は、複数での部屋割りとなります。
- ・募集人数: 40名(先着順) 最低催行人員: 10名
- ・募集締切: 2012年11月15日(木)

②実施スケジュール案(変更あり)

| | |
|------------------------------|---|
| 11月27日(火) | 11月28日(水) |
| 13:00 受付/集合 | 8:30 自然体験・環境学習講座①(活動意義) |
| 13:30 開会 | 講師: 大石康彦氏 |
| 基調講演: 阿部哲雄氏 (山田町第一保育所 所長) | (独)森林総合研究所 多摩森林科学園 教育的資源研究グループ グループ長 |
| 14:30 危機管理講座(実技含む) | 9:45 自然体験・環境学習講座②(活動実践例) |
| 講師: 鎌田修広氏 | 講師: 河内和男氏(森林インストラクター) |
| (株)タフ・ジャパン 代表 | 「子森ネット」森づくりチームリーダー |
| 17:30 講座終了/休憩 | 11:00 「東北復興グリーンウェイブ」(資料②ご参照)提案 |
| 18:30 懇親会 | 11:30 まとめ、ふりかえり |
| 20:00 終了 | 12:00 閉会・現地解散 |

③参加ご希望の方は、別紙申込み用紙にて事務局宛お申し込み下さい。研修会の詳細は、別紙チラシをご参照下さい。

●どんぐり博士の育苗講座(その3)

今回は、真夏の苗管理でしたが、9月に入ると早いどんぐりは落ち始めます。そこで今回はどんぐり採取に触れます。季節の変化に合わせて植物はそれぞれ装いを変えていきます。季節と植物の変化を感じながら、苗を見守って行きましょう。

*「どんぐり博士」河内和男:「子森ネット」森づくり推進チームリーダーとして、全国の幼稚園・保育園の森づくり活動に関わる。森林インストラクター



まずお願いから。どんぐりの名前が色々出てきますが、詳しくない方もひとまず、どんぐりには沢山の種類が有るのだなと理解して読み進めて下さい。では本題に入ります。

◎どんぐり採取も時期が大切です。9月末から、**スダジイ**等の**シイ類**と**クヌギ**が採取できるようになり、10月に入ると**コナラ・ミズナラ**が落ち始めます。そして**最後がカシ類**で、神社や公園などに良く有る、**シラカシ**や**アラカシ**は11月に入ってからどんぐりを落とします。(時期は、年・場所・木により大きく異なります。大まかな目安です。)

◎里山に最も多いのは**クヌギ**と**コナラ**なので、10月中旬頃にどんぐり拾いに出かければ確実にどんぐりを採取できます。この2種は時期と量から、最も採取しやすいどんぐりです。けれど、他のどんぐりにも興味が出たら時期を違えて、色々などんぐりを採取してみましょう。生のまま食べられる**スダジイ**は魅力的ですし、**カシ類**は庭木にも利用でき、育てた苗を園児の家庭に配るなどしやすい木です。

◎ただし上に記した木々がそろっているのは、関東以西で雪の少ない地域です。東北以北や雪の多い日本海側では、シイ類・カシ類は見つけにくいです。沖縄も独特です。けれど、**どんぐり以外**でも、種が採取しやすく魅力的な木は有ります。近所にお気に入りの木を見つけたら、実の熟すのを待って種を採取し、育苗にトライしてみましょう。

◎採取したどんぐりや種は時間を空けずに植え付けです。深すぎたり、堅く閉まる土だと発芽しないことがあります。軟らかい土をふんわりかけるイメージで行って下さい。